

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

- ・新型コロナウイルス感染防止対応の中、従来とは異なる新たな介護予防が求められている→活動参加だけでなく、個人や小規模の単位で継続できる介護予防が必要
- ・消費者被害は区内でも多い地区、今後も増える可能性が高い→地域内の金融機関との連携は強まっているが、被害防止の為今後もさらに連携先を増やす必要がある
- ・「8050問題」「高齢者虐待」等、解決困難な課題が増加→各機関との連携ができつつある中で、早期の気づきに繋がるようケアマネジャーが問題意識を持つ事が必要
- ・交通の便がよい為、転居してくる地縁の薄い子育て世帯が増える可能性がある→乳児、幼児、児童の各世代に合わせた地域に溶け込みやすい環境づくりが必要
- ・地域特性として障がい作業所が多く、地域カフェなどの連携が始まっている→各自自治会町内会と障がい者施設の特徴に合わせ、お互いに支えあう関係づくりが必要

今年度の重点的な取組

新規  
継続

—具体的な取組内容—

- |                                     |                                     |   |
|-------------------------------------|-------------------------------------|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>            | 新たな介護予防活動の場を発掘するとともに、新たな生活スタイルの中で、活動に集うことができない状況があっても、個々に介護予防に効果的・継続的に取り組むことができる普及方法について検討していきます。               |
| <input type="checkbox"/>            | <input checked="" type="checkbox"/> | 関係機関とのネットワークづくりを積極的に行い、金融機関等に情報共有の場への参加やキャンペーンの合同開催を働きかけ、消費者被害の防止に努めます。   |
| <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>            | 認知症を皆でささえるまちづくり検討会で「8050問題」を議題にする事で、地域全体で身近な問題として認識していただけるようにします。また「虐待」等の課題も早期に気づけるよう、ケアマネジャー同士の情報交換に取り組んでいきます。 |
| <input type="checkbox"/>            | <input checked="" type="checkbox"/> | 子育て支援団体と積極的に連携を図り、子育て世代に対してケアプラザ機能の周知に取り組めます。   |
| <input type="checkbox"/>            | <input checked="" type="checkbox"/> | 単一町内会に向けたニーズ調査を実施し、地域課題を見える化して、新たな地域活動の創出に繋げていきます。その際、地区に多く点在する障がい者作業所等の社会資源を積極的に活用していきます。                      |

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

# 令和2年度横浜市鶴ヶ峰地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<p>(1)介護保険サービス利用の相談を受けた際に、相談者が幅広い選択肢の中から、居宅介護支援事業所やサービス事業所を決定できるように、旭区ケアマネジャー空き情報、ホームページ等で居宅介護支援事業所に関する情報を提供します。</p> <p>(2)毎年1回、地域ケアプラザにおける自己評価アンケートを実施し、自主事業参加者や介護予防支援利用者、地域包括支援センター相談利用者から、公正中立な対応についての評価をいただき、事業運営に反映させています。</p> <p>(3)公正・中立の立場からの意見・調整を行う第三者委員制度を法人内に設置し、適切な苦情解決に繋がる体制を整備しています。</p>	<p>(1)法人で実施する個人情報保護・情報セキュリティ研修を職員に受講させ啓発に努めると共に全職員に向け所内研修を実施します。</p> <p>(2)情報事故の起き易いデイサービスの記録書や連絡帳等の封入は、ルールに則った上で必ずダブルチェックを行います。</p> <p>(3)郵送・FAX時もダブルチェックを行うとともに、個人書類の受渡しチェック表を活用し、いつ、誰が、何を、受け取り、渡したかが分かるようにします。</p> <p>(4)事故防止の為に危険予知訓練の研修を行うとともに、全体会議等で実際に発生した事故やヒヤリハットの検討会を行います。</p> <p>(5)事故に至らなかったヒヤリハットを所内で共有する事で同様の事故の防止に役立てます。</p> <p>(6)万一、事故や苦情が発生した際は、速やかに事実を確認し、当事者の方への謝罪や報告を行い、真摯で丁寧な対応を行います。また関係機関への報告も速やかに行います。</p>
実績		

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門職として誠意を持って業務遂行すると共に、公正中立な立場から支援をします。</li> <li>・常にお客様の立場に立ち、ご本人の意思及び人格を尊重し計画立案に努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お客様のニーズに対し、早期対応の取れる体制づくりを目指します。</li> <li>・お客様、ご家族様に寄り添い、適切な支援を通じ、信頼性を構築します。</li> </ul>
職員体制	保健師兼管理者1名(常勤兼務) 主任ケアマネジャー1名(常勤兼務) 社会福祉士2名(常勤兼務) 居宅介護支援専門員 4名(非常勤兼務1名専従3名)	管理者1名(常勤兼務) 居宅介護支援専門員5名(常勤専従2名、常勤兼務2名、非常勤兼務1名)
契約者数		

## 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お客様と介護者様、それぞれの思いを大切にし、気持ちに寄り添う支援を行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お客様がご自分らしく過ごせる環境と、介護者様が安心して介護を委ねられる場所を目指します。</li> </ul>	/

<b>実施体制</b>	<b>【実施日数】</b> 359日(12/29～1/3以外) <b>【提供時間】</b> 日～土(祝も含む) 9:30～16:30 <b>【定員】</b> 40名	<b>【実施日数】</b> 359日(12/29～1/3以外) <b>【提供時間】</b> 日～土(祝も含む) 9:30～16:30 <b>【定員】</b> 12名	<b>【実施日数】</b> <b>【提供時間】</b> <b>【定員】</b>
<b>利用料金・費負担</b>	昼食代 750円 当日キャンセル代 500円	昼食代 750円 当日キャンセル代 500円	
<b>職員体制</b>	管理者1名(常勤兼務)・相談員6名(常勤兼務)・看護職9名(非常勤兼務)・機能訓練指導員9名(非常勤兼務)・介護職30名(常勤兼務6名、非常勤兼務24名)・調理員8名(非常勤専従)・運転手11名(非常勤専従)	管理者1名(常勤兼務)・相談員6名(常勤兼務)・看護職9名(非常勤兼務)・機能訓練指導員9名(非常勤兼務)・介護職24名(常勤兼務6名、非常勤兼務18名)・調理員8名(非常勤専従)・運転手11名(非常勤専従)	
<b>契約者数等</b>	<b>【延べ利用者数】</b> <b>【契約者数】</b>	<b>【延べ利用者数】</b> <b>【契約者数】</b>	<b>【延べ利用者数】</b> <b>【契約者数】</b>

令和2年度「横浜市鶴ヶ峰地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,589,993		15,589,993		15,589,993	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	5,707,700		5,707,700		5,707,700	
収入合計	21,297,693	0	21,297,693	0	21,297,693	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,985,427	0	11,985,427	0	11,985,427	
本俸	8,908,881		8,908,881		8,908,881	
社会保険料	880,587		880,587		880,587	
手当計	1,925,706		1,925,706		1,925,706	
健康診断費	61,065		61,065		61,065	
勤労者福祉共済掛金	14,250		14,250		14,250	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	172,438		172,438		172,438	
その他	22,500		22,500		22,500	
事務費	738,426	0	738,426	0	738,426	
旅費	5,000		5,000		5,000	
消耗品費	58,654		58,654		58,654	
会議随費	0		0		0	
印刷製本費	91,180		91,180		91,180	
通信費	122,000		122,000		122,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	8,000		8,000		8,000	
職員等研修費	9,600		9,600		9,600	
振込手数料	14,868		14,868		14,868	
リース料	249,124		249,124		249,124	
手数料	100,000		100,000		100,000	
地域協力費	0		0		0	
その他	80,000		80,000		80,000	
事業費	1,365,445	0	1,365,445	0	1,365,445	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,323,445		1,323,445		1,323,445	
その他	0		0		0	
管理費	5,535,852	0	5,535,852	0	5,535,852	
光熱水費	2,636,843		2,636,843		2,636,843	
清掃費	1,332,145		1,332,145		1,332,145	
機械警備費	118,254		118,254		118,254	
設備保全費	1,448,610	0	1,448,610	0	1,448,610	
空調衛生設備保守	272,697		272,697		272,697	
消防設備保守	49,273		49,273		49,273	
電気設備保守	331,539		331,539		331,539	
害虫駆除清掃保守	19,709		19,709		19,709	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	775,392		775,392		775,392	
共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	1,198,543	0	1,198,543	0	1,198,543	
事業所税			0		0	
消費税	1,198,543		1,198,543		1,198,543	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	21,297,693	0	21,297,693	0	21,297,693	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	1,323,445	0	1,323,445	0	1,323,445
自主事業 収支	△ 1,323,445	0	△ 1,323,445	0	△ 1,323,445

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和2年度「横浜市鶴ヶ峰地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,011,052		29,011,052		29,011,052	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000		5,795,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	2,508,093		2,508,093		2,508,093	
収入合計	37,468,145	0	37,468,145	0	37,468,145	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,956,293	0	32,956,293	0	32,956,293	
本俸	18,612,377		18,612,377		18,612,377	
社会保険料	4,411,344		4,411,344		4,411,344	
手当計	9,077,310		9,077,310		9,077,310	
健康診断費	61,762		61,762		61,762	
勤労者福祉共済掛金	33,750		33,750		33,750	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	750,938		750,938		750,938	
その他	8,812		8,812		8,812	
事務費	509,259	0	509,259	0	509,259	
旅費	20,000		20,000		20,000	
消耗品費	15,091		15,091		15,091	
会議ठी費	0		0		0	
印刷製本費	91,180		91,180		91,180	
通信費	120,000		120,000		120,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	8,000		8,000		8,000	
職員等研修費	32,000		32,000		32,000	
振込手数料	3,000		3,000		3,000	
リース料	169,008		169,008		169,008	
手数料	10,980		10,980		10,980	
地域協力費	0		0		0	
その他	40,000		40,000		40,000	
事業費	2,405,037	0	2,405,037	0	2,405,037	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	1,306,037		1,306,037		1,306,037	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000		315,000	予算：指定額
その他	0		0		0	
管理費	1,471,556	0	1,471,556	0	1,471,556	
光熱水費	700,933		700,933		700,933	
清掃費	354,113		354,113		354,113	
機械警備費	31,434		31,434		31,434	
設備保全費	385,076	0	385,076	0	385,076	
空調衛生設備保守	72,487		72,487		72,487	
消防設備保守	13,097		13,097		13,097	
電気設備保守	68,128		68,128		68,128	
害虫駆除清掃保守	7,832		7,832		7,832	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	223,532		223,532		223,532	
共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	37,468,145	0	37,468,145	0	37,468,145	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	1,775,037	0	1,775,037	0	1,775,037
自主事業 収支	△ 1,775,037	0	△ 1,775,037	0	△ 1,775,037

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市鶴ヶ峰地域ケアプラザ

令和2年4月1日~令和3年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知症通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	16,354		16,354	23,634		23,634	129,514		129,514	39,997		39,997
	その他	0	0	0		0	729	1,015	0	1,015	5	0	5
	事業・負担金収入			0	729		729			0			0
	認定調査			0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0	1,015		1,015	5		5
	<b>収入合計(A)</b>	16,354	0	16,354	23,634	0	23,634	130,529	0	130,529	40,002	0	40,002
支出	人件費	9,544		9,544	21,323		21,323	94,287		94,287	26,036		26,036
	事務費	6,124		6,124	1,734		1,734	19,766		19,766	5,588		5,588
	事業費			0			0			0			
	管理費	0		0	0		0	9,863		9,863	2,080		2,080
	その他	0	0	0	75	0	75	6,613	0	6,613	1,033	0	1,033
	利用者負担軽減額			0			0	333		333			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0
				0			0			0			0
	会計区分繰入金			0			0	5,454		5,454	1,016		1,016
その他			0	75		75	826		826	17		17	
	<b>支出合計(B)</b>	15,668	0	15,668	23,132	0	23,132	130,529	0	130,529	34,737	0	34,737
	<b>収支(A)-(B)</b>	<b>686</b>	<b>0</b>	<b>686</b>	<b>502</b>	<b>0</b>	<b>502</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>5,265</b>	<b>0</b>	<b>5,265</b>

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業			1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催 (1と2)	5: 共催 (1と3)	2: 福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業			4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催 (2と3)	7: 共催 (1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	ママとケイキのフラダンス	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	①親子の心身の健康の維持 ②交流の場の提供、子育ての情報提供 ③親子のリフレッシュの機会の確保	3: 養育者及び乳幼児		ママとベビーのヨガ卒業生の行き場支援事業として実施。 親子で一緒に身体を動かす機会を提供する。		
2	鶴ちゃん喫茶	平成24年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	①精神障害がある方々の仲間づくり支援 ②地域の作業所や民生委員等関係機関との連携	2: 障害児・者		・ホットサンド作り ・会食・交流等 毎月第1水曜日		
3	カルチャー広場	平成13年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	①交流の場の提供 ②趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援 ③ボランティアの育成	5: 地域		・地域の方を対象に開催 ・講師を地域のボランティアの方に依頼し開催。		
4	ママとベビーヨガ	平成29年度	1: 地域活動交流事業		①親子の心身の健康の維持 ②交流の場の提供、子育ての情報提供 ③親子のリフレッシュの機会の確保	3: 養育者及び乳幼児		母親の健康維持やリフレッシュにも焦点を当てた親子ヨガ教室。		
5	ミニサロン紫陽花	平成19年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	①交流の場の提供 ②趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援	5: 地域		・懐かしい歌の合唱 ・ハーモニカ、ウクレレ、ピアノと月替わりで伴奏者を替え、多くの方が参加しやすいよう支援する。		
6	鶴ピカ大作戦	平成21年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	①福祉活動団体(II団体)のボランティア活動の場の提供 ②食中毒の予防	7: その他		団体IIに参加して頂き、多目的ホール・ボランティアルーム・地域ケアルーム・ロビー・下駄箱を清掃する。 全2回実施		
7	ふれあいまつり	平成21年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	①ケアプラザ機能の周知 ②ボランティアや地域の作業所等の発表、活躍の場 ③地域住民の交流の場	5: 地域		・地域活動団体による模擬店、演技発表など		
8	父の日のプレゼントを作ろう	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	①交流の場の提供 ②趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援 ③ケアプラザ機能の周知	4: 子ども・青少年		講師を近隣の障がい者地域作業所に依頼し、父の日に送るボールペン作り		
9	美文字講座	平成25年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	①ケアプラザ機能の周知 ②交流の場の提供 ③趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援 ④ボランティアの育成	5: 地域		日ごろ書きなれている自分の名前の書き方を学ぶ。		
10	小学生クラフトデー	令和元年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	①夏休みの居場所作り ②ケアプラザ機能の周知 ③プログラムの1つを障がい者作業所で行い共に作業する事で障がい者理解の啓発	4: 子ども・青少年		内容 現在検討中		
11	銀行見学会	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	①夏休みの居場所作り ②ケアプラザ機能の周知 ③近隣企業との連携	4: 子ども・青少年		横浜銀行鶴ヶ峰支店を講師に招き開催。 お金や銀行の仕事を知る事で、お金の大切さ・使い方を学ぶ。		
12	離乳食講座	平成30年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	①食育 ②子育ての不安、負担の減少。 ③母親同士の仲間づくり ④相談機関としてのケアプラザの機能周知	3: 養育者及び乳幼児		りぼんの会秋山管理栄養士に講師を依頼、6ヶ月～1歳半の乳幼児を対象とした離乳食の講義、実際の作り方のデモンストラーションを行う。		
13	回想法	平成26年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	①地域の仲間作り支援 ②認知症予防 ③会場を障がい者作業所で行うことでの障がい者理解の啓発	1: 高齢者		近隣の障がい者地域作業所のカフェスペースを利用して開催。 自分の生育を振り返り語り合うことで、認知症を予防する。		
14	サントワーク	平成30年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	①消費者被害防止 ②ボランティア活動の場の提供 ③関係機関(商店街・金融機関)との連携	5: 地域		関係機関(商店街・金融機関)などと連携し、消費者被害防止を目的とした啓発活動		
15	なんてって朝ご飯	平成29年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	①食育支援 ②交流の場の提供 ③ケアプラザ機能の周知	4: 子ども・青少年		管理栄養士を講師に招いた食育講座 小学生を対象に実施し、朝食の大切さを伝える		
16	書初め講座	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	①冬休みの居場所作り ②ケアプラザ機能の周知	4: 子ども・青少年		小学3～5年生を対象にした書初め教室		
17	まちのバティンクと作ろう パレンタインクッキー	平成27年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	①交流の場の提供 ②ケアプラザ機能の周知 ③障がい者作業所で行い共に作業する事で障がい者理解の啓発	4: 子ども・青少年		障がい者地域作業所に講師を依頼したパレンタインクッキー作り講座。		



■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）				4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
18	ボランティア交流会	平成14年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	①ボランティア同士の交流の機会の確保 ②仲間づくり支援	7：その他		ケアプラザに登録し活動して下さっているボランティア同士の交流・連携作りを目的とした会食・交流会		
19	ほけつと共催事業 親子体操	平成30年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	①ケアプラザ機能の周知 ②子育ての不安、負担の減少 ③母親同士の仲間づくり支援 ④関係機関との連携	3：養育者及び乳幼児		体育協会に講師を依頼し、親子で出来る体を使った遊びを学ぶ		
20	親子で遊ぼう	平成23年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	①親子の心身の健康の維持 ②交流の場の提供、子育ての情報提供 ③親子のリフレッシュの機会の確保 ④鶴ヶ峰地区にある保育園のネットワーク作り	3：養育者及び乳幼児		鶴ヶ峰地区にある保育園などが中心となり、親子の心身の健康を目的として実施。保育園で人気の遊びの紹介や、栄養士によるおやつの紹介などを行う。		
21	クローバーズ	平成21年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	①障害がある方々の地域での仲間作り ②運動の機会の確保	2：障害児・者		ストレッチ体操 ジャズダンス 音楽に合わせて楽しく動きやすいリズムカルなプログラム。		
22	えくぼ教室	平成26年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	①概ね2～4歳児の親子で、特に障がいと思われる幼児や育児不安の強い養育者への育児支援と発達援助 ②さまざまな経験の中で発達を促し、学習と交流の機会となるよう支援	4：子ども・青少年		・福祉保健センターと連携実施 手遊び、リズム遊び、育児相談等 ・クリスマス等季節感を取り入れた特別プログラムを提供		
23	語り部サロン	平成14年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	①意欲向上と自己表現の場 ②外出と交流の機会の開催 ③ボランティアの育成	1：高齢者		・参加者は絵本や民話を読み合い、昔を回想するなどコミュニケーションを図る。 ・ボランティアは高齢者の聞き役としてコミュニケーションの活性化を支援する。		
24	かるがもサロン	平成17年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	①親子の心身の健康の維持 ②交流の場の提供、子育ての情報提供 ③親子のリフレッシュの機会の確保 ④関係機関とのネットワーク作り	3：養育者及び乳幼児		・親子での自由遊び(プレイルーム開放) ・エリアにある保育園のネットワークつるがみネットの協力による、手遊びやパネルシアター ・季節の行事を取り入れたイベント		
25	ふれあいサロン	平成17年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	①交流の場の提供 ②健康の促進や維持 ③趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援	1：高齢者		サロン形式でお茶を用意し、午前中は太極拳、午後は社交ダンス、囲碁将棋は午前・午後を通して開催。毎回参加者は多数。地域住民に周知された事業となっている。 毎月第1・3・4 金曜日		
26	コーヒーサークル・ハンドドリッ プ	平成27年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	①交流の場の提供 ②趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援 ③ボランティアの育成	5：地域		・団塊世代を対象とし、ボランティアデビューのきっかけ作り。 ・趣味活動を通じて仲間作りを支援する。		
27	ギャラリーA to Z	平成15年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	①ケアプラザ機能の周知 ②交流の場の提供 ③趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援 ④ボランティアの育成	5：地域		・1F情報ラウンジに作品の展示 ・来館者の意見を聞き取り、次回の展示内容の参考とする。		
28	認知症サポーター養成講座	平成23年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域で認知症の方やその家族を支え、誰もが暮らしやすい地域をつつづく第一歩となるよう講座を開催。 地域の方々に認知症について理解を深めて頂き、共助ネットワークの発展に努める。	5：地域		旭区キャラバンイベントまわりの会を講師に招いた講座の実施。		
29	第6ブロックのニーズ調査	平成29年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	第6ブロックの2つの町内会に対して全戸配布アンケートを実施し、地域の潜在的なニーズを探り、新たな地域活動の創出に繋げる。	5：地域		2つの町内会に対し、全戸配布アンケートを実施し、回収、分析を行った上で、協議体を開催し、地域のニーズの共有、新しい活動の創出に繋げていく。		
30	中田カフェ	平成30年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	・閉じこもり高齢者、子育て世代が中田カフェに参加できるよう、地域の方と連携し、呼びかけていく。	5：地域	高齢者	・地域と連携し、閉じこもり高齢者等の呼びかけを行っていく。 ・後方支援		
31	おしゃべりカフェつるがみね	令和元年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	・閉じこもり高齢者、子育て世代が中田カフェに参加できるよう、地域の方と連携し、呼びかけていく。 ・障がい者作業所と連携し、地域住民の障がい者理解へと繋げる。	5：地域	高齢者	・友愛活動員、民生委員と連携し、閉じこもり高齢者等の参加を促していく。 ・後方支援		
32	川島町南町内会健康カフェ	令和元年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	・地域、薬局、障がい者作業所と協力し、参加者の健康増進、介護予防に繋げる。 ・普段、地域活動に参加しない高齢者が出てこれよう、地域と連携し、呼びかける。	5：地域	高齢者	・地域・薬局・障がい者作業所が連携できるような支援する。 ・閉じこもり高齢者への呼びかけ ・後方支援		
33	あさがお会	令和元年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	あさがお会の活動が継続できるよう後方支援を行う。	1：高齢者		・あさがお会参加者の思いを聞き、会の継続ができるよう後方支援していく。 ・介護予防・交流のグループへの発展へと繋げる。		
34	鶴ちゃんページ	平成29年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	・鶴ちゃんページ地域版を鶴ヶ峰地区にある店舗に配布。地域住民に活動を周知し、参加へと繋げる。 ・ケアマネジャーとの連携を深め、地域活動がプランに位置づけ出来るよう支援する。	5：地域	事業者	・鶴ちゃんページの記架先を増やし、地域住民に広く周知していく。 ・ケアマネジャーとの連携を深め、地域と連携できる体制を構築する。 ・地域活動団体の更新作業		
35	薬樹薬局料理教室	令和元年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	・40～60代を中心に声掛けし、料理教室を介して、新たな人材の発掘、活動のグループ化へと発展させる。	5：地域		・40～60代の地域住民を募り、料理教室を開催。その中で、ケアプラザの周知、地域活動について伝えていく。 ・新たな人材を発掘していく。		



<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業			<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
36	認知症をみんなで支えるまちづくり検討会@鶴ヶ峰地域ケアプラザ	平成24年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	・認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを地域の方々と考え取り組む。	5：地域		・地域の保健福祉団体の関係者の方が検討委員となり、一緒に具体的な施策を考える。		
37	金融機関等への認知症サポーター養成講座	令和元年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・金融機関等への認知症理解の推進 ・消費者被害防止につなげる関係づくり ・金融機関等へ地域ケアプラザや包括窓口、徘徊SOSネットワークの機能周知	6：事業者		旭区キャラバンメイトひまわりの会を講師に、エリア内の金融機関等へ認知症サポーター養成講座を開催。		
38	アルツハイマーデー街頭キャンペーン	平成25年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・関係機関と共に地域住民へ認知症の啓発活動と相談窓口の周知をする。	5：地域		関係機関と共に地域住民へ認知症の啓発活動のためのグッズを配布する。		
39	街頭オレオレ詐欺撲滅キャンペーン	平成25年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・振り込み詐欺防止の普及啓発 ・地域包括支援センター・消費生活総合センターの相談窓口の周知 ・地域の消費生活推進員と金融機関、警察との連携	5：地域		年金支給日に合わせ、消費生活推進員や金融機関、警察と連携し、地域の方が消費者被害に遭わないように街頭で啓発活動を行う。		
40	終活講座	令和元年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・終活に必要な知識、生前整理、遺言・相続、成年後見制度等について普及啓発 ・旭区版エンディングノートの普及啓発 ・地域包括支援センター社会福祉士の役割の周知	5：地域		講座や無料相談会の開催		
41	高齢者見守り支援事業	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・エリア内の集合住宅等の実態把握 ・地域包括支援センターの相談窓口機能の周知 ・消費者被害防止の注意喚起	1：高齢者		集合住宅の実態調査 エリア内の集合住宅等に訪問 地域包括支援センターの連絡先等を記載したチラシや消費者被害注意喚起チラシを配布		
42	出張講座	平成21年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・地域の各種団体の会に出向き、健康教育や介護予防、介護保険について説明し、健康意識向上や介護予防の普及啓発を目指す。 ・権利擁護の普及啓発活動と地域包括支援センターの役割の周知を図る。	5：地域		介護予防、介護保険、認知症予防、権利擁護、成年後見制度、消費者被害防止の講話、体操など。 ・地域の食事会（4箇所×2回）老人会、サロン等		
43	鶴ちゃんコール	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・一人暮らしの方や福祉サービスに繋がっていない方に対しての見守りを目的とする。 ・地域福祉関係者等により、見守り電話を行い、ネットワーク構築を図る。	1：高齢者		・月2回の見守り電話の実施 毎月第2・4火曜日		
44	介護者カフェ「カフエどらん」	平成28年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・安心して介護者の抱える感情を表出できる場として開催。 ・介護者相互情報交換の場、提供。 ・介護者の休養やリフレッシュおよび役立つ社会資源の提供を行う。	7：その他		・近隣の小規模多機能型居宅介護事業所を会場に介護者カフェを開催。 ・ウクレレに合わせ歌を唄う、情報交換。 ・毎月第4水曜日 年12回		
45	出張 介護・医療何でも相談会	平成28年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・地域の方が多く利用する場所に相談機関を設置し、福祉相談窓口鶴ヶ峰（地域包括支援センター）の周知を図る。 ・医療と福祉の連携強化に努める。	5：地域		・ケアプラザ周知のチラシ配布 ・介護保険個別相談・医療相談		
46	鶴ヶ峰地区高齢者福祉入居施設連絡会	平成24年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・グループホーム等の入居施設が多い地域特性を生かし、施設同士情報共有し、共に学びあう関係作りをしていく。地域密着型サービスとしての地域貢献について実践できるようにしていく。	6：事業者		・連絡会を開催し、地域密着型としての地域へのアピール方法を考えていく。		
47	さくら会	平成21年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・栄養や食事を中心に学び、高齢者の低栄養、フレイル状態の予防を図る。 ・定期的に事業に参加、共に実践活動を行うことで、参加者同士の交流の場とし、介護予防活動を行っていく仲間づくりの場とする	1：高齢者		・介護予防講座を修了した方たちが集まり、管理栄養士の講話や簡単調理実習を通して、低栄養予防の食事について学ぶ ・毎月第3水曜日 全12回		
48	コグニサイズを学ぼう	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・認知症予防を目的に2つの課題を行う事で脳と体の機能を効果的に向上させる運動について学ぶ ・介護予防活動を行っていく仲間づくりの場とする	1：高齢者		・運動講師による認知症予防に向けた講義と実践を行う ・毎月第1月曜日 全12回		
49	みな元気旭！ステーション活動支援について（普及強化事業）	平成23年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・地域の高齢者が、健康づくり、介護予防を目的とした講義や体操、歌、手作業などの活動を、身近な場所での、地域の仲間と共に継続できるようにする	5：地域		・地域の住民が、リーダーと共に地域での介護予防活動を継続できるよう、講師の選定や活動内容についてのアドバース、グループ継続のための助言や研修開催などの支援を行う		
50	出張講座	平成21年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・地域の各種団体の会に出向き、健康意識向上や介護予防、権利擁護などの普及啓発活動と地域包括支援センターの役割の周知を図る	1：高齢者		・地域の食事会（4箇所×2回）や老人会、サロン等で健康寿命や介護予防活動、介護保険、認知症予防、権利擁護、成年後見制度、消費者被害防止の講話を行ったり、体操やレクリエーションの実践をする		
51	健康ウォーキング	平成25年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・ウォーキングの機会を設けることで、健康作りとロコモ予防を図る。 ・ウォーキングの効果や楽しさを知ってもらおうと共に、参加者同士での交流、仲間づくりの場とする	1：高齢者		・旭ガイドボランティアやウォーキングアドバイザーの協力のもと、横浜市の名所を巡るウォーキングを行う ・年1～2回程度		
52	GOGO健康！元気づくり教室（委託事業）	平成28年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・高齢者が住み慣れた身近な地域で介護予防を意識し、介護予防の具体的な取り組みを始めるきっかけづくりと実践方法について学べる場とする	1：高齢者		・健康寿命の延伸と介護予防についての普及・啓発、栄養、口腔ケア、運動、ロコモ予防を中心とした介護予防活動に関する講義と実践方法について学ぶ		
53	サロンボランティア育成研修	平成27年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・地域で活躍しているボランティアに対し介護予防についての学習会を行い、各団地で活用できることを目的とする。また、高齢化した担い手の方々が自ら健康を考え、活動できるようにフォローアップを目的とする。	5：地域		・介護予防についての講義 ・認知症予防の講演、実技		

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
54	子育て世代の健康相談会	平成25年度	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	・幼児期の母親を対象に自身の健康について知るきっかけとなるよう働きかけを行う。	3：養育者及び乳幼児		・体組成計測定・個別健康相談・栄養指導		
55	介護技術講座	平成21年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・地域住民が介護を必要としている方々への基本的な介助方法を学ぶことで、地域で支えることの意識付けを行う。	5：地域		専門職による車椅子の操作方法・移乗移動介助・着替え等負担のない介助方法について具体的に実習しながら学ぶ。		
56	つるがみね健康教室	令和2年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・健康寿命を延ばし、介護状態を予防するための知識と実践について学ぶ ・事業に参加することで、参加者自身の行動変容を促す	1：高齢者		・健康寿命を延ばし、介護状態を予防するために必要な知識や実践について、特に別事業（GoGo健康元気づくり教室など）で行わない内容についての講義、実践を行う		
57	介護予防活動グループの支援	平成23年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・地域の高齢者が、健康づくり、介護予防を目的とした講義や体操、歌、手作業などの活動を、身近な場所で、地域の仲間と共に継続できるようにする	5：地域		・地域の住民が、リーダーと共に地域での介護予防活動を継続できるよう、講師の選定や活動内容についてのアドバイス、グループ継続のための助言や研修開催などの支援を行う		
58	元気づくりステーション活動支援	平成23年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・地域の高齢者が、健康づくり、介護予防を目的とした講義や体操、歌、手作業などの活動を、身近な場所で、地域の仲間と共に継続できるようにする	5：地域		・地域の住民が、リーダーと共に地域での介護予防活動を継続できるよう、講師の選定や活動内容についてのアドバイス、グループ継続のための助言や研修開催などの支援を行う		
59	保健活動推進委員研修	令和2年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・保健活動推進委員が、活動するうえで必要な知識や実践方法について学ぶ	5：地域		・保健活動推進委員に対し、健康寿命や介護予防活動について、講師を招いての講義や実践について研修会を開催する		